

平成 2 6 年度 日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要 望 内 容 及 び 要 旨	担 当 課	回 答 要 旨	図 面
1	継	日吉台四丁目バス停付近に郵便ポストの設置について 平成 2 4 年度にも同じ要望したが、付近に郵便ポストが無くて、大変不便である。是非とも日吉台四丁目バス停付近に郵便ポストの設置をお願いします。 なお、2 4 年度の要望に対しては回答をいただいているので、今回は必ず回答をお願いします。	大津中央郵便局（直接提出）		No. 1
2	新	日吉台学区の中央通、ふれあい北通、ふれあい南通、すずかけ通沿いに植樹されている街路樹、及び街路樹下コーナーの整備について 根が大きくなり、歩道の隆起が生じ歩行や電動シニアカー通行に障害が出ております。 昨年伐採した木（根が撤出来ていない）株や撤去後の整備が出来ていないため、学区「まちづくり協議会」では本年から次年度にかけ整備する計画をしています。あわせて樹木伐採の計画など、学区と市が共同して進めたいと考えておりますので、協議に乗っていただきますようお願いいたします。 また、街路樹の枯損等により、倒木の危険があるものが多いことから調査と伐採をお願いします。	道路管理課	根切りについては、年次的に補修して参ります。 倒木の危険性が考えられる日吉台 3 ～ 4 丁目の街路樹、プラタナスの調査に関しましては、今年度実施致します。	No. 2

自治会名 日吉台学区自治連合会

平成 2 6 年度 日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要 望 内 容 及 び 要 旨	担 当 課	回 答 要 旨	図 面
3	新	日吉台から 1 6 1 号線に抜ける市道の維持管理徹底について 日吉台湖西道路下から 1 6 1 号苗鹿三丁目南交差点の間の道路維持管理が悪く、草木が茂り閑散としていてゴミの不法投棄がある。それが更にゴミ投棄を助長している。 高橋川とのフェンス間には樹木が自然繁殖していて景観が悪い。また街路樹が常緑樹で剪定等が不十分である。 以上のことから道路・歩道の管理徹底、清掃、除草の徹底及び街路樹の広葉樹（花水木）への植え替えをお願いします。	道路管理課	除草については、大津市内一円で、一箇所につき年一回を上限としていますので、ご了承ください。 今年度については、除草は実施しました。 また、高橋川とフェンスの間については、大津土木事務所が所管となりますので、所管課に申し伝えます。	No. 3

自治会名 日吉台学区自治連合会

平成 26 年度 日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要 望 内 容 及 び 要 旨	担 当 課	回 答 要 旨	図 面
4	継	認定こども園設置について 昨年も要望しましたが、日吉台幼稚園入園児が年々減少する傾向があります。この大きな要因は、子育て世帯が共働きをする例が増えてきたことにあります。現在の幼稚園機能がもはや現在の社会情勢に対応できていないといえます。日吉台学区は他学区に先駆けてこのような課題を突き付けられています。平日朝登校時は、各私立保育園の送迎バスが団地内を循環しています。 「まちづくり」の根本的課題が「少子」の中に存在しており、我々は「20 年後も元気で明るいまち」を目指して取り組んでいます。これは、日吉台学区全住民の意志でもあります。 さらに、日吉台に続くであろう新興大型住宅団地学区が同じ問題を抱えることは間違いありません。日吉台で解決策を試みることは、今後続く同じ課題を抱える学区の対応に大きな指針となるはずです。 日吉台学区をあげて、行政と協力し新しい町づくりに貢献したいと考えております。	幼児政策課 保育幼稚園課 教育総務課 学校教育課	本市の公立幼稚園においては「幼児期の生活にふさわしい環境」の観点から豊かな教育保障を考える上で、適正な集団規模の確保が必要であると考えております。 日吉台幼稚園については、現在園児数が 20 人であり、子どもたちへの教育的観点から適正規模の確保が困難な状況となっております。 平成 27 年度に本格施行が予定されている「子ども・子育て支援新制度」では、学校及び児童福祉施設の両方の法的位置づけを持つ新たな「幼保連携型認定こども園」の設置の促進を図ることとなっており、幼保連携型認定こども園の設置は、日吉台学区の子どもたちにとって質の高い幼児期の教育・保育を保障するための有効な選択肢の一つであると考えております。 今後のまちづくりの方向性も踏まえつつ、地域の方々との協議を進めてまいりたいと考えております。 【幼児政策課・保育幼稚園課・教育総務課・学校教育課】	No. 4

自治会名 日吉台学区自治連合会

平成26年度 日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要 望 内 容 及 び 要 旨	担 当 課	回 答 要 旨	図 面
5	継	坂本交番の移設について 昨年も要望しましたが、中消防署西分署の隣にある坂本交番を JR 比叡山坂本駅前に移設をお願いします。近年、JR 比叡山坂本駅前は中高生等のたまり場となり、迷惑行為も増加している。交番が JR 比叡山坂本駅前にあれば犯罪に対する大きな抑止力にもなること及び訪れる観光客にも安心してもらえることから、是非とも移設をお願いします。	自治協働課 大津警察署 (直接提出)	交番の新設や移転・建替え等については、これまでも滋賀県警察本部に継続的に要望してきたところであり、今年も8月6日に滋賀県警察本部に対して要望を行ったところであります。 滋賀県警察本部としては、老朽化の著しい旧耐震構造の交番や駐在所を優先的に、順次建替えを進めていく計画であるとのことであり、また、移転新築については、建設用地の確保ができるなど条件整備が整った箇所から検討を行うとのことでありました。 なお、坂本交番については耐震構造の建築物でもあり、移設に関する諸条件も整わないことから、早期の移転新築は困難であるとのことでした。しかしながら、本市といたしましては、引き続き粘り強く要望を続けて参ります。	No. 5
6	新	団地内速度規制及び交差点での注意喚起について 日吉台団地内を他学区からの多くの車両がスピードを出し走行していくことから日吉台学住民から団地内の速度規制について強く要望されている。 つきましては、別紙のとおり団地内は全て30km規制されるとともに、その他は40km規制をお願いします。 なお、30km規制については路面にその表示をお願いします。 また、日吉台幼稚園横の交差点については事故も頻発するなど、大変危険な交差点であることから、幼稚園横の坂道になっている「中央通」の路面に注意喚起するなどの工夫をお願いします。	交通・建設監理課 大津警察署 (直接提出)	速度規制については、滋賀県公安委員会（大津警察署）が設置の判断をしております。 大津市からも当該要望について、大津警察署へお伝え致します。	No. 6

自治会名 日吉台学区自治連合会

平成 2 6 年度 日吉台学区要望書及び回答書

番号	新・継	要 望 内 容 及 び 要 旨	担 当 課	回 答 要 旨	図 面
7	新	防災スピーカーの設置について 昨年の台風 1 8 号の襲来の際に出された「特別警報」などが今後ともいつ出されるかも分からないという、日本も地球環境規模での想定不可能な気象状況に置かれてきたといっても過言ではありません。 そのような非常時に市内で第 2 位の高齢化率（39.5%）である日吉台学区においては避難勧告や避難指示に対する情報をいち早く住民に周知をさせる必要があるため、学区全体に防災スピーカーを整備するのが急務と考えますので、設置を是非ともお願いします。	危機・防災対策課	防災スピーカーを整備することは、機密住宅内や風水害時には屋内では音声聞こえにくいという点があることから、防災スピーカーの整備について、考えておりませんが、防災スピーカー以上の効果が期待できる緊急告知システムについて、他都市の状況や技術革新を注視しながら、調査・検討を行っております。 また、現在、本市では、NHK のデータ放送による避難情報の伝達、携帯 3 社が運用している緊急速報メールによる情報伝達、LINE 等の SNS による情報発信、携帯電話への避難情報等を配信する防災メールへの登録の啓発等を行っておりますので、ご理解いただきますようよろしくお願い致します。	No. 7
8	継	昨年、4 丁目 27 組の裏山（28 街区、私有地）法面の土砂流出、隣接家屋への湧水の対策をお願いしました。昨年は全く何の回答も得られませんでした。一方、湧水の状況は徐々に悪化傾向にあると言わざるを得ません。今年、「地滑り対策協議会」において、今年度調査予定との報告を受けておりましたが、近接住民の不安は極めて大きなものとなっています。早急に自治会・該当住居への説明と対策を講じていただきますよう、日吉台自治連合会として強く要望します。	滋賀県農村振興課（直接提出） 田園づくり振興課	地すべり防止区域に指定されている当地域については、区域を管理する滋賀県が、本年度に第 5 期地すべり防止対策事業として計画区域に編入し、現地調査等を実施のうえ、対策方法を検討する予定です。 なお、対策予定地の裏山法面は私有地であり、滋賀県が地権者に了承を得た上での対策となります。今後も地すべり対策協議会と連携をとりながら、滋賀県に対しまして、対策事業の早期実施を強く要望して参ります。	No. 8

自治会名 日吉台学区自治連合会